



平素より日本オーステイン協会の活動に格別のご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。本会は、ジェイン・オーステインの文学を中心とした研究・交流を深める場として、多くの会員の皆さまに支えられながら活動が続けております。今号の会報では、2025年度年次大会の開催概要をはじめ、協会の最新の取り組みをご紹介します。

TOP MESSAGE

会長挨拶
鈴木美津子（東北大学名誉教授）

新緑の美しい季節となりました。会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

今年は、ジェイン・オーステインが誕生して250年の記念の年ですね。イギリスや北米では、生誕250周年を祝う様々な催しものが目白押しです。北米ジェイン・オーステイン協会の「ニューズレター」(vol.40, no.4)や英国ジェイン・オーステイン協会の「ニューズレター」(No.64)には、チョートン、ロンドン、バース、ウィンチェスター、サウサンプトンなどオーステインゆかりの地で開催される記念行事の数々が紹介されております。オーステインに対する並々ならぬ熱い思いが伝わってきます。中でも、興味深いのは、サウサンプトン大学で開催される生誕250周年記念大会「グローバル・ジェイン・オーステイン」です。ニューズレターの最終ページにもありますように、本協会からも水尾文子氏（龍谷大学教授）、古川博宣氏（慶應義塾大学大学院博士後期課程）、広本優佳氏（東京科学大学准教授）、島崎はつよ氏（Independent Scholar at the University of Southampton）の4氏が研究発表をなさることになっております。ご発表が恙無く行われますように心から願っております。先のことになりますが、ご発表の成果を『ジェイン・オーステイン研究』にご寄稿いただければ、大変嬉しいかぎりです。

さて、第18回日本オーステイン協会の年次大会が近づいてまいりました。別紙プログラムでご案内しておりますように、来る6月28日（土曜日）、立正大学において開催されます。立正大学の犬野龍浩先生には、学会会場の申請から懇親会会場の選定に至るまで大変お世話になりました。心から感謝申し上げます。2025年大会は、昨年9月に刺激と洞察に満ちた『「クラリッサ」を読む、時代を読む』（音羽書房鶴見書店）を上梓なさいました塩谷清人氏（学習院大学名誉教授）による基調講演で幕を開けます。演題は「オーステイン小説に見られるリチャードソンの影響」です。お話を伺うのを今から楽しみにしております。続いて、4年前にすでに生誕250年を迎えたサー・ウォルター・スコットを巡るシンポジウム「詩人、小説家、批評家スコットとオーステイン作品」が予定されております。松井優子氏（青山学院大学教授）の司会進行により、坂田薫子氏（日本女子大学教授）と吉野由起氏（東京女子大学准教授）がお話しなさいます。発表要旨からもお分かりのように、オーステイン生誕250周年を言祝ぐに相応しい、実り豊かで充実したシンポジウムになることが予感されます。

年次大会では、多くの会員の皆様方に会場でお目にかかれまことを願っております。なお、大会終了後、やさい家めい（五反田東急スクエア内）にて、懇親会を行います。お誘い合わせの上、どうぞ揮ってご参加ください。

CONFERENCE

第18回（2025年度）大会の
開催について

2025年度総会及び大会は、犬野龍浩先生（立正大学教授）のご尽力を賜り、下記の通り開催いたします。ご多用の折とは存じますが、ぜひご参加くださいますようご案内申し上げます。なお、詳細につきましては、別紙大会プログラムをご高覧ください。

日時：2025年6月28日（土）13:00～17:30

場所：立正大学品川キャンパス（東京都品川区大崎4-2-16）
13号館1353教室

大会終了後、懇親会を予定いたします。

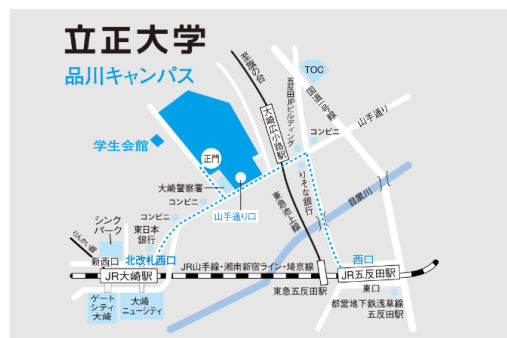
日時：2025年6月28日（土）18:00～20:00

場所：やさい家めい（五反田駅直結東急スクエアビル8階）

費用：5,200円

※懇親会は事前申込制となっております。6月18日（水）までに以下のURL（Googleフォーム）からお申し込みください。

<https://forms.gle/fjvpFMB8Gx4QAWMt6>



2026年2月15日締め切り予定で第20号の投稿論文を募集しております。研究論文、研究ノートのほかに、「ノヴィス・コーナー」を設け、まだ文学研究を始めて間もない学部生や院生の方々からの投稿を期待しております。詳しくは協会ホームページ (<http://www.jane-austen.info/>) に掲載されております投稿規程をご参照ください。

SOLICITATION

第19回大会（2026年度大会）
研究発表者募集

第19回大会（2026年6月27日於・大阪大学開催予定）の研究発表者を募集いたします。テーマは、ジェイン・オースティンに限らず、「オースティンと同時代（大まかに1780年～1820年くらい）の文学や文化に関わるもの」です。研究発表に申し込まれる方は、日本オースティン協会ホームページ (<http://www.jane-austen.info/>) にある発表の概要を添え、2026年3月15日までに事務局まで添付ファイルでお送りください。希望者多数の場合には、大会準備委員による選考によって発表者を決定いたします。

また、ご応募の際、事前に「発表エントリー」にご協力下さいますようお願い申し上げます。「発表エントリー」とは、現段階において、発表内容については明確に決まっていないが、大会での発表に関心を持たれている方、もしくは希望される方などを、予め大会準備委員会にお知らせいただくというものです。勿論、エントリー後に発表を取り止めることも可能ですし、エントリーせずに発表に応募することも可能です。大会の開催準備を円滑に進めるためにも、事務局までご一報いただきますようご協力の程、お願い申し上げます。尚、発表エントリーの受付は2025年12月31日までとさせていただきます。

MEMBERSHIP

2025年度
会費納入方法

2025年度の会費の納入を未納の方は、下記の口座に送金をお願いいたします。会費は、一般5,000円、専任職のない一般4,000円、学生3,000円となっています。

株式会社ゆうちょ銀行

名義：日本オースティン協会（ニホンオースティンキョウカイ）

口座番号：10990-6593291

※ 他金融機関からの振込は次の内容を指定ください。

〔店名〕 ○九八 〔店番〕 098 〔預金種目〕 普通預金 〔口座番号〕 0659329

GRANT

日本オースティン協会研究助成（CH）制度
研究者募集

日本オースティン協会では、イギリスのチョートン・ハウス（以下「CH」という。）において協会員が研究活動を行うことを推奨する目的で、「日本オースティン協会研究助成（CH）」制度を設けております。本制度は、毎年度、CHにおいて1週間以上の期間にわたって研究活動を行う協会員1名に対し、10万円の助成金を支給するというものです。CHでの研究活動を計画されている協会員の方は、奮ってご応募ください。詳しくは協会ホームページ (<http://www.jane-austen.info/>) をご参照ください。また、新制度を推進するため、基金口を設置しております。基金運用のため、下記の基金専用口座に、引き続き、協会員の皆様からのご寄付をお願いいたします。なお、寄付は一口5千円とし、寄付者名は公表しないこととしております。

名義：日本オースティン協会（ニホンオースティンキョウカイ）

口座番号：10940-17852341

※ 他金融機関からの振込は次の内容を指定ください。

〔店名〕 ○九八 〔店番〕 098 〔預金種目〕 普通預金 〔口座番号〕 1785234

INFORMATION

ジェイン・オースティン生誕250周年大会
研究発表奨励助成者決定

2024年6月29日に開催された総会において、ジェイン・オースティン生誕250周年記念大会（2025年7月10日～12日、サウサンプトン大学）にて研究発表を行う会員に対し、助成を行うことが承認されました。

これを受け、会員の皆様に助成希望の募集を行ったところ、複数名の応募がありました。応募者につきましては、会長・運営委員長・事務局長による厳正な審査を経て、下記の4名に助成を行うことが決定されましたので、ご報告申し上げます。

水尾文子（龍谷大学教授）、古川博宣（慶應義塾大学大学院博士後期課程）、広本優佳（東京科学大学准教授）、島崎はつよ（Independent Scholar at the University of Southampton） <申請書提出順>